

## 第3 温泉指導関係

### 1 北海道の温泉

雄大な自然景観に恵まれた北海道には数多くの温泉があり、古くから保健・休養に利用され、広く親しまれてきました。

温泉の浴用以外の利用としては、暖房・融雪・農水産業などへの利用がある他、最近では、再生可能エネルギーの一つである地熱発電への活用が図られているところです。

本道の温泉の状況については、令和4年3月末現在で、源泉総数は2,203本、総ゆわ出量は毎分195,015リットルと、豊富な湯量を誇っています。また、全道の9割以上の市町村に、温泉が広く分布しています。

### 2 道の温泉行政の取組

温泉法においては、都道府県知事が温泉の掘削等について許可等を行う場合、審議会その他合議制の機関へ諮問することとなっていることから、道では、許可申請の都度、地質学他の専門家で構成する北海道環境審議会温泉部会における審議を経て、許可等の処分を行っています。

また、道では、温泉の保護及び適正利用を目的として、昭和51年4月に「北海道温泉保護対策要綱」を策定し、温泉の新規掘削等を規制する保護地域等を指定するとともに、その後も、保護地域等の追加などを行っております。

なお、保護地域等の温泉資源の動向を把握するため、各温泉地における水位等の長期的調査を行うとともに、温泉利用施設等への立入調査を行うなど温泉法に基づく適切な指導に努めています。

国（環境省）では、温泉の掘削等の不許可事由の判断基準について一定の考え方を示した「温泉資源の保護に関するガイドライン」を平成21年3月に策定するとともに、平成24年3月には「温泉に関するガイドライン（地熱発電関係）」を策定し、都道府県に通知したところです。

道では、これらのガイドラインも踏まえながら、本道の貴重な温泉資源の保護と利用の適正化を進めています。

表3-2-1 道内の温泉掘削等許可件数の推移

年 度	総数	掘削	増掘	動力装置
平成3年度	150	94	3	53
平成4年度	135	70	1	64
平成5年度	86	62	1	23
平成6年度	102	51	2	49
平成7年度	77	45	1	31
平成8年度	117	63	3	51
平成9年度	96	52	2	42
平成10年度	76	36	1	39
平成11年度	74	47	2	25
平成12年度	54	33	1	20
平成13年度	60	30	0	30
平成14年度	61	34	1	26
平成15年度	78	32	0	46
平成16年度	77	47	0	30
平成17年度	87	49	1	37
平成18年度	76	47	3	26
平成19年度	43	22	0	21
平成20年度	27	18	1	8
平成21年度	28	12	0	16
平成22年度	42	21	0	21
平成23年度	37	16	0	21
平成24年度	30	20	0	10
平成25年度	37	22	0	15
平成26年度	26	17	0	9
平成27年度	33	24	0	9
平成28年度	33	17	1	15
平成29年度	41	33	0	8
平成30年度	46	24	1	21
令和元年度	51	41	1	9
令和2年度	47	32	1	14
令和3年度	53	43	0	10

図3-2-1 北海道内における温泉ゆう出量の推移(H4～R3)

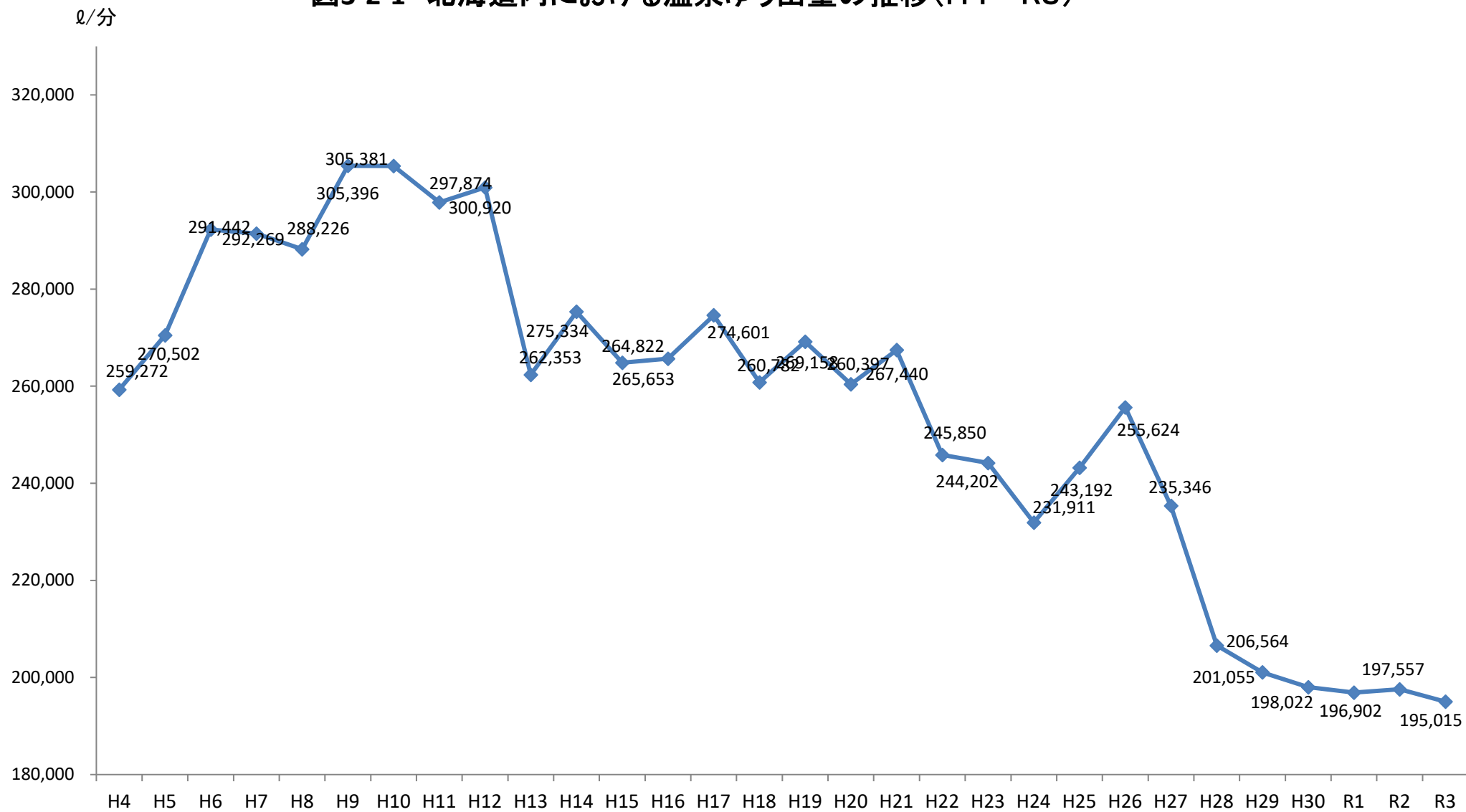


図3-2-2 北海道内における源泉総数、利用源泉数の推移(H4～R3)

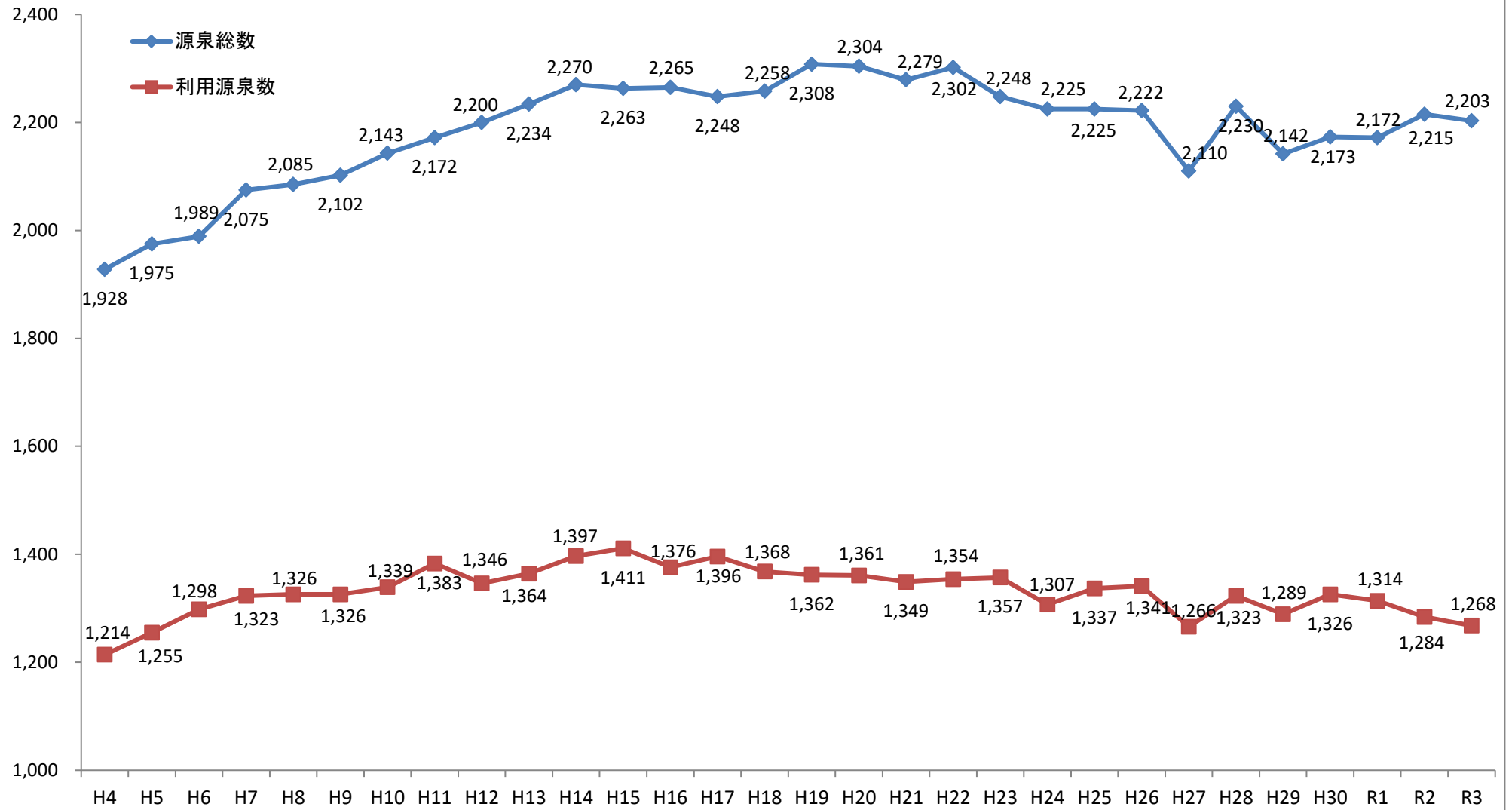


表3-2-2 令和3年度保健所別源泉数及び湧出量

令和4年3月末現在

保健所	市町村数	源泉数			湧出量(1/分)		
		総数	利用(A)		未利用(B)	自噴	動力
		(A)+(B)	自噴	動力			
渡島	8	267	19	109	139	1,543	26,548
江差	5	21	4	13	4	715	2,014
八雲	4	82	22	19	41	1,203	6,259
江別	4	16	2	8	6	38	1,365
千歳	3	31	8	12	11	1,256	2,721
倶知安	15	196	10	64	122	1,898	8,976
岩内	4	31	2	11	18	96	474
岩見沢	9	35	4	14	17	164	2,240
滝川	9	22	5	6	11	1,665	1,222
深川	5	15	4	6	5	593	528
室蘭	6	178	31	59	88	5,630	8,814
苫小牧	4	163	9	89	65	2,035	10,992
静内	5	9	1	7	1	1	221
上川	6	144	92	20	32	2,609	3,268
名寄	7	8	2	6		37	411
富良野	5	23	6	8	9	1,016	1,046
留萌	8	12	5	5	2	269	327
稚内	8	20	8	10	2	354	800
北見	5	44	5	32	7	998	3,899
網走	5	64	7	37	20	1,173	6,121
紋別	6	17	2	7	8	620	1,308
帯広	17	205	52	59	94	6,610	11,269
釧路	7	282	32	122	128	3,343	23,313
中標津	4	49	27	14	8	3,031	2,982
札幌市	1	126	19	65	42	2,123	12,849
旭川市	1	9		7	2		590
市立函館	1	96	10	52	34	1,066	12,593
小樽市	1	38		19	19		1,779
計	163	2,203	388	880	935	40,086	154,929

表3-2-3 温泉法第19条に基づく登録分析機関一覧

令和4年3月31日現在

No.	登録を受けた者の氏名	登録年月日	登録番号	施設の名称	郵便番号	施設の所在地	電話番号
1	北海道	H14.4.1	北海道第1号	北海道立衛生研究所	060-0819	札幌市北区北19条西12丁目	011-747-2735
2	(一財)北海道薬剤師会 公衆衛生検査センター	H14.4.1	北海道第2号	(一財)北海道薬剤師会 公衆衛生検査センター	062-0931	札幌市豊平区平岸1条8丁目6-6	011-824-1348
3	(株)ホクカン	H16.12.28	北海道第3号	(株)ホクカン 環境科学分析センター	079-8424	旭川市永山14条3丁目3-4	0166-24-5593
4	(株)環境総合科学	H18.8.21	北海道第4号	(株)環境総合科学	053-0831	苫小牧市豊川町2丁目1-2	0144-75-2181
5	(株)環境科学研究所	H18.9.21	北海道第5号	(株)環境科学研究所	041-0824	函館市西桔梗町28番地の1	0138-48-6211
6	太平洋総合コンサルタント(株)	H18.10.3	北海道第6号	太平洋総合コンサルタント(株)	085-0815	釧路市材木町15-5	0154-41-2633
7	(株)環境プロジェクト	H20.11.18	北海道第9号	(株)環境プロジェクト	004-0061	札幌市厚別区厚別西1条1丁目8-10	011-895-6210
8	(株)エコニクス	H20.12.4	北海道第10号	(株)エコニクス リサーチラボ	061-1448	恵庭市相生町70番地	0123-25-6512
9	日本衛生(株)	H20.12.9	北海道第11号	日本衛生(株) 環境分析センター	004-0871	札幌市清田区平岡1条1丁目1-40	011-888-0122
10	(株)第一岸本臨床検査センター	H23.4.26	北海道第12号	(株)第一岸本臨床検査センター 苫小牧本社	053-0816	苫小牧市日吉町2丁目3-9	0144-72-5712
11	北海道三井化学(株)	R1.10.2	北海道第13号	北海道三井化学(株)	073-0138	砂川市豊沼町1番地	0125-52-2384

表3-2-4 メタン濃度現地測定講習会(平成20年)受講機関リスト

(登録分析機関)

	施設名称	郵便番号	住所	電話番号
1	北海道立衛生研究所	060-0819	札幌市北区北19条西12丁目	011-747-2735
2	(一財)北海道薬剤師会 公衆衛生検査センター	062-0931	札幌市豊平区平岸1条8丁目6-6	011-824-1348
3	(株)ホクカン	079-8424	旭川市永山14条3丁目3-4	0166-24-5593
4	(株)環境総合科学	053-0831	苫小牧市豊川町2丁目1-2	0144-75-2181
5	(株)環境科学研究所	041-0824	函館市西桔梗町28-1	0138-48-6211
6	太平洋総合コンサルタント(株)	085-0815	釧路市材木町15-5	0154-41-2633
7	(株)環境プロジェクト	004-0061	札幌市厚別区厚別西1条1丁目8-10	011-895-6210
8	(株)エコニクス リサーチラボ	061-1448	恵庭市相生町70番地	0123-25-6512
9	日本衛生(株) 環境分析センター	004-0871	札幌市清田区平岡1条1丁目1-40	011-888-0122
10	(株)第一岸本臨床検査センター 苫小牧本社	053-0816	苫小牧市日吉町2丁目3-9	0144-72-5712

(同等以上の能力を有すると認められる者)

	施設名称	郵便番号	住所	電話番号
1	(有)ピーピーエムジャパン	070-0824	旭川市錦町22丁目	0166-54-9945
2	住友金属鉱山(株)国富事業所	048-2143	岩内郡共和町国富351-1	0135-72-1211
3	北海道エア・ウォーター(株)	003-0021	札幌市白石区菊水5条2丁目3-17	011-823-0252
4	(株)東洋実業	060-0006	札幌市中央区北6条西22丁目2-7	011-641-1353
5	(株)ドーコン	062-0054	札幌市豊平区月寒東4条9丁目5-27	011-851-6672
6	(株)環境リサーチ	062-0922	札幌市豊平区中の島2条9丁目1-1	011-837-8780
7	野外科学(株)	065-0043	札幌市東区苗穂町12丁目2-39	011-751-5153
8	北海道三井化学(株)	073-0138	砂川市豊沼町1番地	0125-52-2384
9	北炭ゼネラルサービス環境センター	059-1366	苫小牧市あけぼの町1-3-3	0144-55-1171
10	日本データサービス(株)	065-0016	札幌市東区北16条東19丁目1-14	011-780-1114
11	日鋼検査サービス(株)	051-8505	室蘭市茶津町4-1	0143-23-1429

温泉法施行規則(環境大臣が定める方法による測定)

第6条の12 第6条の3第1項第1号及び第3号並びに第6条の6第1項に規定する測定は、法第18条第2項に規定する登録分析機関又はこれと同等以上の能力を有すると認められる者により行われなければならないこととする。

### 3 国民保養温泉地の指定

本道における国民保養温泉地は5地区（6市町村）で、その指定状況は次のとおりです。

表3-3-1 国民保養温泉地一覧

令和4年3月31日現在

指定状況				温泉関係	
指定年月日	名称 (温泉地名)	面積 (ha)	市町村 (所轄保健所名)	泉質	医治効能
S32.9.27 厚生省告示第310号	カルルス温泉	36.01	登別市 (室蘭)	ナトリウム－硫酸塩泉	神経痛、筋肉痛、慢性消化器病、きりきず、やけど、動脈硬化症等
S33.11.1 厚生省告示第327号	ニセコ温泉郷	60.27	蘭越町・ニセコ町 (倶知安)	ナトリウム－塩化物硫酸塩・炭酸水素塩泉	神経痛、筋肉痛、慢性消化器病、きりきず、やけど、慢性皮膚病等
S48.3.30 環境庁告示第20号	芦別温泉	39.20	芦別市 (滝川)	含硫黄－ナトリウム－炭酸水素塩泉	神経痛、筋肉痛、慢性消化器病、慢性皮膚病、きりきず、やけど等
S63.7.1 環境庁告示第18号	ながぬま温泉	30.98	長沼町 (岩見沢)	ナトリウム－塩化物強塩泉	神経痛、筋肉痛、慢性消化器病、きりきず、やけど、慢性皮膚病等
H4.1.13 環境庁告示第1号	豊富温泉	36.60	豊富町 (稚内)	ナトリウム－塩化物泉	神経痛、筋肉痛、慢性消化器病、きりきず、やけど、慢性皮膚病等